



平成28年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月5日
東

上場会社名 川口化学工業株式会社 上場取引所
コード番号 4361 URL <http://www.kawachem.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田吉隆
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長兼 (氏名) 荻野幹雄 (TEL) 048-222-5171
経理部長
四半期報告書提出予定日 平成28年4月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第1四半期の連結業績(平成27年12月1日～平成28年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第1四半期	1,431	△6.2	△27	—	△30	—	△28	—
27年11月期第1四半期	1,525	△1.7	△5	—	△3	—	△2	—

(注) 包括利益 28年11月期第1四半期 △42百万円(—%) 27年11月期第1四半期 △1百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第1四半期	△2.30	—
27年11月期第1四半期	△0.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年11月期第1四半期	5,645	1,459	25.9
27年11月期	5,722	1,502	26.3

(参考) 自己資本 28年11月期第1四半期 1,459百万円 27年11月期 1,502百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年11月期	—	—	—	—	—
28年11月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年11月期の連結業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	3.0	45	169.9	45	104.5	30	—	2.46
通期	7,000	6.1	110	—	110	—	40	—	3.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社 、 除外 一社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年11月期1Q	12,200,000株	27年11月期	12,200,000株
② 期末自己株式数	28年11月期1Q	20,888株	27年11月期	20,380株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年11月期1Q	12,179,112株	27年11月期1Q	12,181,706株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、海外では中国をはじめとするアジア経済において弱さがみられるものの、各国で持ち直しの動きもあり、全体としては穏やかに回復しました。国内の一部においても弱さが見られますが、個人消費は総じて底堅い動きとなっており、穏やかな回復基調が続きました。

しかしながら当社との関係する自動車関連業界において、国内の自動車生産台数は、当第1四半期に入っても前年を下回る状態が継続したことから、関連業界の生産活動も弱い動きで推移しました。

このような状況の下、当社グループは新経営3か年計画を軸とした既存事業の拡販、開発推進、新規顧客の開拓に対する活動を強化しました。併せて中国や東南アジアを中心とする海外販売の積極展開を継続するとともに、新規受託製品の新規製造販売にも注力しました。また、原油ナフサ価格の下落に対し主要原料の原価低減を図るとともに、原材料の供給元の探索を行い、生産の適正化および在庫管理を徹底し生産合理化を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は14億31百万円（前年同期比6.2%減）、営業損失は27百万円（前年同期は5百万円の損失）、経常損失は30百万円（前年同期は3百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は28百万円（前年同期は2百万円の損失）となりました。

(部門別の概況)

<ゴム薬品>

ゴム薬品の分野は、国内につきましては、国内自動車生産・販売をはじめタイヤ・合成ゴム生産におきましても前年割れの状態が継続しました。このことから、工業用ゴム製品向けをはじめタイヤ・合成ゴム向け薬品についても販売数量が伸びず、前年同期比で売上が減少しました。

輸出につきましては、当第1四半期に入り為替が円高に進行したことと合わせ、東南アジア経済がやや弱含みで推移したことから、販売減となった品目があったものの、引き続き主力商品を中心にこの地域の受注の拡大に努力した結果、前年同期比で売上が伸びました。

この結果、この部門合計の売上高は9億23百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

<樹脂薬品>

樹脂薬品の分野は、国内外のアクリル酸・アクリル酸エステルが生産が低調で推移したことから、一部特殊品で販売が増加した品目があったものの、当社需要家の生産減や輸入品との競合による販売減の影響により、国内の売上は減少しました。

輸出につきましては、販売拡大のため積極的に新規顧客の開拓を行いましたが、中国をはじめとする既存顧客の稼働が低調で推移し、他国企業との競合が一層激化したことから、売上が減少しました。

この結果、この部門合計の売上高は1億72百万円（前年同期比25.2%減）となりました。

<中間体>

界面活性剤中間体は、顧客の生産が復調したことから前年同期比で売上が増加しました。染顔料中間体は、その原材料となる関連製品の需要の減少の影響により、前年同期比で売上が減少しました。農薬中間体は、主要品目の顧客の受注減により、全体として売上が減りました。医薬中間体・機能性化学品は、品目により増減がありましたが、全体では前年同期比で売上が増加しました。

この結果、この部門合計の売上高は1億30百万円（前年同期比7.7%増）となりました。

<その他>

環境用薬剤は、当社納入先の需要に合わせ生産を行い、受注を確保し、前年同期並みの販売となりました。潤滑油向けは、国内の生産が低調でしたが、海外向けの販売が堅調であったことと合わせ一部品目で販売増となり、前年同期比で売上が伸びました。新規用途向けは、品目により売上に増減がありましたが、主要製品において第2四半期以降の販売となったことから、前年同期比で売上が減少しました。

この結果、この部門合計の売上高は2億4百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産につきましては56億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が51百万円、受取手形及び売掛金が1億33百万円減少したことに対し、たな卸資産が1億15百万円増加したことによります。

負債につきましては41億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ34百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が10百万円、流動負債その他の設備支払手形が7百万円減少したことによります。

純資産につきましては14億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が28百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月期の連結業績予想につきましては、平成28年1月14日に公表いたしました連結業績予想の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	662,037	610,436
受取手形及び売掛金	2,026,258	1,892,482
商品及び製品	748,330	776,411
仕掛品	246,449	323,338
原材料及び貯蔵品	280,111	290,187
その他	14,987	16,888
貸倒引当金	△2,026	△1,892
流動資産合計	3,976,148	3,907,853
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	743,914	711,230
その他(純額)	742,953	779,045
有形固定資産合計	1,486,867	1,490,276
無形固定資産		
その他	8,147	7,676
無形固定資産合計	8,147	7,676
投資その他の資産		
その他	252,445	241,064
貸倒引当金	△1,515	△1,515
投資その他の資産合計	250,930	239,549
固定資産合計	1,745,945	1,737,501
資産合計	5,722,093	5,645,354
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,048,009	1,037,260
短期借入金	1,240,000	1,360,000
1年内返済予定の長期借入金	731,244	528,364
未払金	205,698	201,514
未払法人税等	2,219	2,445
未払消費税等	39,614	13,429
賞与引当金	—	41,436
その他	180,687	62,895
流動負債合計	3,447,472	3,247,345
固定負債		
長期借入金	273,347	446,336
役員退職慰労引当金	73,529	60,386
退職給付に係る負債	277,552	285,348
その他	147,793	146,273
固定負債合計	772,222	938,343
負債合計	4,219,695	4,185,689

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	610,000	610,000
資本剰余金	58,437	58,437
利益剰余金	804,899	776,885
自己株式	△7,474	△7,550
株主資本合計	1,465,863	1,437,772
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,329	11,341
為替換算調整勘定	13,205	10,552
その他の包括利益累計額合計	36,534	21,893
純資産合計	1,502,397	1,459,665
負債純資産合計	5,722,093	5,645,354

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)
売上高	1,525,670	1,431,266
売上原価	1,315,363	1,236,966
売上総利益	210,306	194,299
販売費及び一般管理費	216,302	221,397
営業損失(△)	△5,996	△27,097
営業外収益		
受取利息	65	85
受取配当金	365	436
不動産賃貸料	2,061	2,061
受取補償金	3,687	-
貸倒引当金戻入額	149	134
その他	1,613	1,259
営業外収益合計	7,943	3,976
営業外費用		
支払利息	4,464	3,778
為替差損	1,233	3,228
その他	197	186
営業外費用合計	5,896	7,194
経常損失(△)	△3,948	△30,315
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,948	△30,315
法人税、住民税及び事業税	510	310
法人税等調整額	△1,470	△2,611
法人税等合計	△960	△2,301
四半期純損失(△)	△2,988	△28,014
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,988	△28,014

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)
四半期純損失(△)	△2,988	△28,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,371	△11,987
為替換算調整勘定	△434	△2,653
その他の包括利益合計	1,936	△14,640
四半期包括利益	△1,051	△42,655
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,051	△42,655
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループにおいては、有機化学工業薬品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。